

# 愛

## あい

1学年便り 第6号



令和5年 5月 29日(月)発行

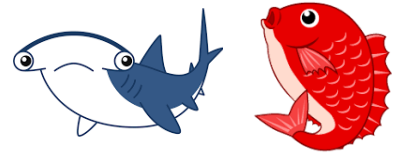
## 総合考査Ⅰが終了しました。

はじめての総合考査が5月24日に終了しました。返却も始まっていますが、いかがだったでしょうか？自分が思うような結果になったのでしょうか？

さて、ここで今回の総合考査Ⅰへの取り組み方を振り返ってみてください。提出物は早めにやり終えることができましたか？問題集を3回以上やりこみましたか？記憶があいまいなものは、何度も書いたり、ノートにまとめたりして記憶を確かなものにする努力をしましたか？など、取り組み方をじっくりと分析して、反省点を次回へ活かして欲しいと思います。7月の総合考査Ⅱは9教科ですから、早めの対策が必要です。コツコツと毎日復習を行うことが、結局一番の近道だと思います。

ところで先日、廊下で「何点じゃった？おれ〇〇点だった」などという会話を大声でしている人を見かけました。少しびっくりしてしまいました。テストの点数というものは、自分自身が努力した結果です。どう取り組んだかを一番よく知っているのも自分です。ですから、人の点数を聞いたり、自分の点数を教えたりする必要は全くないはずで、単なる好奇心なのかもしれませんが、テストの点数は大切な個人情報でもありますから、人に聞いたり、言って回ったりしないように気をつけましょう。

## スタートプログラム(海編)



5月26日(金)天気にも恵まれて、スタートプログラム(海編)に行ってきました。現地に到着して、室積漁協の市川さんから、現在の室積の海の様子や、お魚自体が減少していること、漁をする人も後継者不足で少なくなって室積のお魚がとりづらくなっていること、そしてお魚を食べる人が減っていることなど、漁業を取り巻く環境が非常に厳しくなっていることを教わりました。

その後、実際に地引網を体験しました。前の方で引く人たちは、海に入りながら、後ろで引く人たちも足場の悪い砂地で約30分間、みんなで声を合わせて引っ張り続け、約60kgのお魚をとることができました。6月の給食で、どんな形で提供されるか、楽しみにしておいてください。

その後、少しの時間ではありますが、室積海岸の清掃を行いました。SDGs目標14「海の豊かさを守る」ことの大切を実感した一日となりました。みんなの感想やお礼状の内容などは、次号で詳しくお伝えします。



【開会式】



【魚が見えてきた】



【前の方で引く生徒】